

令和3年度第1回公立大学法人滋賀県立大学経営協議会 議事録

日時・場所：令和3年6月14日（月）13時30分～15時25分 評議会室
出席者：廣川理事長、青木副理事長、山根理事、安原理事、高橋理事、
大日委員、小倉委員、北川委員、木村委員、築山委員、山崎委員
欠席者：なし
事務局：八里事務局次長、山田総務課長、高木財務課長、武田学生・就職支援課長、
郡田教務課長、山中地域連携・研究支援課長、塚本参事、西山課長補佐、
岡主任主事

議事に先立ち、委員および事務局職員の自己紹介があった。

【審議事項】

(1) 令和2事業年度における業務の実績に関する報告書（案）について

経営企画課 西山課長補佐より、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

〔主な質疑・意見等〕

- ・内部質保証推進委員会や教育研究評議会での主な議論の内容があれば教えてほしい。また、学生たちが新型コロナウイルスの影響で昨年度は、従来と同じように学修ができなかったと思うが、その結果、学修の質が落ちるなど、悪影響はなかったのか。
→両委員会では特に大きな意見はなかった。コロナ禍の学修については、昨年度の前期は遠隔授業を実施した。学生アンケートの結果からは、課題の量が多い、オンデマンド授業を実施であったため、時間管理が難しく生活が夜型にシフトしてしまったなど問題があった。教員も遠隔授業が初めてで、課題等の分量の采配が難しかったと思われる。食料支援等の際に学生の声を聞くと、友達ができないという悩みが多くあったが、学生たちがSNSなどを通じて情報発信を行うなど、様々な取り組みを行っていた。
- ・大学のオリジナルグッズについては、新型コロナウイルスの影響で大学生協の経営状況が悪化したため販売を見送ることとなったとの説明があった。大学がオリジナルグッズの制作を行う目的は、大学の理念等の一層の浸透を図ることであるため、販売ありきではなく、学生たちが地域に学びながら、滋賀県立大学らしい地域のものを取り入れたオリジナルグッズを作成してはどうか。
→大学の魅力が発信できるグッズや販売にこだわらない方法なども検討していきたい。
- ・近江楽座の活動については、コロナ禍での活動となり、非常に大変だったと思うが、採択された20件のプロジェクトの活動やその後の状況を教えてほしい。
→4月に成果発表会を行ったが、コロナ禍で苦勞をしている様子であった。その中でもオンラインを活用するなどそれぞれが工夫をしながら活動を行っていた。その様子については、改めて報告させていただく。

(2) 令和2年度決算および事業報告（案）について

高木財務課長より、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

〔主な質疑・意見等〕

- ・外部資金収益の前年度比較の棒グラフには、補助金等収益が含まれているが、次ページの財務指標の外部資金比率には補助金等収益が含まれていないという認識でいいのか。
→そのとおりである。

【報告事項】

- (1) 令和3年度における法人職員の採用について
山田総務課長より、資料に基づき報告があった。

- (2) 外部資金等の獲得状況について
山中地域連携・研究支援課長より、資料に基づき報告があった。

〔主な質疑・意見等〕

- ・外部資金の獲得金額については、財務指標と同じように公立大学の平均値と比較するとどうなのか。
→現在その数値は持ち合わせていないが、公立大学の中での科研費の採択件数については、12～13位である。本学より上位の大学には、医学部を含む大学が複数あり、それを除くと件数について上位と認識している。一方で、大型の研究が取れていない現状がある。
- ・滋賀県立大学だけが外部資金の獲得金額は下がっているわけではなく、全国的に減少傾向なのか。全国的に学業のために資金を出す団体の予算が減っているのではないか。
- ・他大学でも受託共同研究費が減少傾向であった。大型のものが少なくなり、小規模のものに変わってきていた。一件あたりの金額が小さくなってきているのは、ある程度共通する状況ではないか。
→全国の状況については、現在持ち合わせていないので、確認したうえで回答する。

- (3) 新型コロナウイルス感染拡大予防にかかる対応について
青木副理事長より、資料に基づき報告があった。

〔主な質疑・意見等〕

- ・活動レベルに応じた行動基準を定められていると思うが、対面授業時の教室の対策状況や学生は授業以外でも様々な活動を行っており、課外活動などでの対策はどのようにしているのか。また、職域接種への対応状況について教えていただきたい。
→教室については、収容定員の50%以下となるよう人数を調整し、教室ごとに座席を指定するためのシールを貼っている。課外活動については、活動指針を定め、団体ごとに感染防止対策を盛り込んだ計画書を提出させたいうえで活動を許可している。大会等への参加については、感染対策の状況を学生に確認し、個別に許可している。新型コロナウイルスワクチンの職域接種については、スタッフや場所の確保が困難なため、実施しない方針である。

【資料配布】

- (1) 令和2年度卒業・修了者の進路状況等について
(2) 令和3年度各入学試験の結果の概要について

【その他】

- (1) 次回以降の経営協議会開催日程について
事務局より、資料に基づき連絡があった。

- (2) フリーディスカッション

高橋理事より、本学の新型コロナウイルスへの対応状況について資料に基づき報告があり、意見交換を行った。

委員より、以下のような質問・意見があった。

- ・留学を希望する学生への対応状況、ワクチンの大規模接種会場への対応状況、コロナ禍における休学や退学者の状況など